

沖縄の  
元気

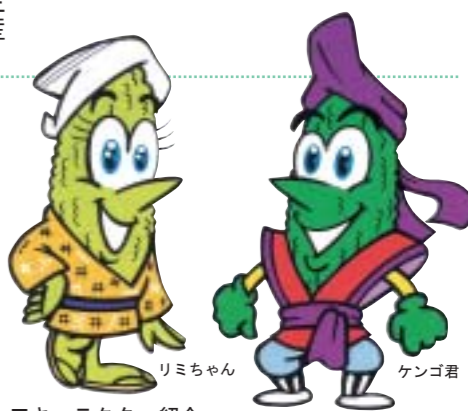
# 県産農林水産物を たくさん食べよう!!

ゴーヤーの日、マンゴーの日、パインの日、にんじんの日、とうがんの日、モズクの日、おきなわ食材の日

おいしくて、  
栄養価の高い県産品を  
食べて元気になろう!



野菜や果物、水産及び林産物など、県内で生産される食材の旬を知っていますか？  
日頃から食しているゴーヤーやマンゴーなど県産食材も、生産時期や主な産地を知ることによって愛着が湧き、一層おいしくいただけるはず...  
□農林水産物の出荷時期や語呂合わせなどで設定された各記念日には、沖縄県農水産物販売促進協議会、県、市町村、関係団体等が主体となり、スーパーなど小売店での販売促進や産地の活性化に向けたイベントなどを行っています。  
□県産農林水産物の記念日をきっかけとして、地域で生産された農林水産物を地域で消費する「地産地消」に県民の皆様のご協力をよろしくお願いします。



■キャラクター紹介  
**ケンゴ君** 健康の「ケン」とゴーヤーの「ゴ」からつけた名前です。  
**リミちゃん** ニガウリの「リ」とビタミンC豊富なゴーヤーを食べて美しくという願いの「美」(み)からつけた名前です。

## 5月8日 ゴーヤーの日

沖縄県はゴーヤーの「国内発祥の地」であることや、「ゴ」(5)「ヤー」(8)という語呂合わせから五月八日を「ゴーヤーの日」として制定しました。

### ■今年の主なイベント予定

- ①ゴーヤーシンポジウム  
【五月八日(日) 名護市内(調整中)】
- ②ゴーヤー切手贈呈式  
【五月六日(金) 県本庁舎】
- ③産地での取組  
【名護市、知念村、糸満市】
- ④県内外量販店等における販売促進

■「ゴーヤー」新品種を  
「島風(しまかぜ)」と命名  
農業試験場で育成された露地栽培向けのゴーヤーの新品種について、平成十六年六月に名前を公募したところ、海外を含めた五、三五八人から約九、六〇〇件の

## 8月1日 パインの日

パインの生産の最盛期である八月を「パイン消費拡大月間」とし、パインの語呂と月間のスタートの日であることから八月一日を「パインの日」と制定しました。



パイナップルの日(8月1日)キャンペーン

## 4月10日 とうがんの日

四月にとうがんの出荷がピークを迎えることや、方言の「し(4)「が(い)」と「とう(10)「がん」の語呂合わせから四月十日を「とうがんの日」として制定しました。

### ■今年の主なイベント内容

- ①県内外量販店等における販売促進
- ②宮古地区「とうがんの日」キャンペーン
- ③学校給食等における利用促進
- ④県内市場等におけるPR

## 4月第3日曜日 モズクの日

四月から六月までのモズクの最盛期を強く印象づけ、地産地消による県産モズクの県内需要の拡大を図るため、



とうがんの日(4月10日)キャンペーン

### ■今年の主なイベント内容

- 今帰仁村「モズクの日」イベント
- 各産地におけるイベント
- 県内量販店等における販売促進

## 毎月第3金・土曜日 おきなわ食材の日

地産地消「ちさん(3)ちしょう」から毎月第3週を、学校給食での取組みと量販店等における特売日とあわせたキャンペーン効果を考慮して金・土曜日を「おきなわ食材の日」と制定しました。

お問い合わせ  
県流通政策課  
電話: 098-866-2255  
FAX: 098-868-0700



■キャラクター紹介  
『マーちゃん・ゴーくん』サンサンと輝く太陽を浴びた甘いマンゴーということで王冠をかぶったキャラクターに、また、子供達から大人まで目でわかってもらえるようにマンゴーを体にしてあります。

## 7月15日 マンゴーの日

マンゴーは六月下旬から出荷が本格化し七月中旬から八月上旬まで出荷のピークとなることから、出荷最盛期の七月十五日を「マンゴーの日」と制定しました。



ゴーヤー新品種「島風」命名式

応募がありました。  
その中から、親しみやすさと覚えやすさ、沖縄と新品種ゴーヤーのイメージに合う「島風」を新品種の名称として決定し、平成十六年七月一日に命名式を行いました。

## 2月3日 にんじんの日

県内におけるにんじんの収穫最盛期をむかえ、「にんじん」の「(2)」と「人参」の参「(3)」の語呂を合わせて二月三日を「にんじんの日」として制定しました。



にんじんの日(2月3日)キャンペーン